

平成 22 年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

帝京平成大学

平成 24 年 3 月

I. 規程および体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
帝京平成大学動物実験運営委員会内規
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
基本指針に適合する機関内規程を 2)における帝京平成大学動物実験運営委員会内規として定めていたことを確認できる。
4) 改善の方針
該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料
① 帝京平成大学動物実験運営委員会内規 ② 帝京平成大学動物実験に関する委員会とその名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
基本指針に適合する動物実験運営部会、動物実験委員会、倫理委員会を帝京平成大学動物実験の実施に関する委員会として置いていたことを 2)から確認できる。
4) 改善の方針
該当せず。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
帝京平成大学動物実験運営委員会内規
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
動物実験の実施体制について 2)に定めていたことを確認できる。
4) 改善の方針
該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え生物使用動物実験の実施体制が定められているか)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
① 帝京平成大学動物実験運営委員会内規 ② 帝京平成大学遺伝子組換え実験運営委員会内規
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する)
安全管理に注意を要する動物実験の実施体制について 2) に定めていたことを確認できる。
4) 改善の方針
該当せず。

5. 実験動物の飼育保管の体制

(機関内における実験動物の飼育保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
帝京平成大学動物実験の実施に関する倫理委員会指針
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する)
飼養保管施設の適正環境確保について 2) から確認できる。飼養保管施設には、特定の実験動物管理者が置かれていない。
4) 改善の方針
飼養保管施設には、特定の実験動物管理者を置くことが望ましい。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組みおよびその点検・評価結果)

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
① 平成 22 年度動物実験計画に関する倫理委員会審査結果 ② 帝京平成大学動物実験計画書 ③ 平成 22 年度動物実験実施実績 (申請承認数、教育訓練実施状況記載) ④ 平成 22 年度提出遺伝子組換え実験計画書 (実験実施者の教育訓練実施有無記載)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する)
I の 2 における帝京平成大学動物実験運営部会、動物実験委員会、倫理委員会は、I の 2 の 2) ① に定めた機能を果たしていたことを 2) から確認できる。各委員会の開催通知書、各委員会開催時の議事録を残して置くことが望ましい。
4) 改善の方針
各運営委員会の開催通知書、開催時の議事録を保存する。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
① 帝京平成大学動物実験計画書 ② 平成 22 年度動物実験計画に関する倫理委員会審査結果 ③ 平成 22 年度動物実験実施実績 ④ 平成 22 年度遺伝子組換え実験計画に関する倫理委員会審査結果
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する)
動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告を実施していたことを 2) から確認できる。学部学生実習の動物実験についても、動物実験計画書の提出と審議・承認が必要である。各委員会開催時の議事録を保存することが望ましい。
4) 改善の方針
各委員会の開催時の議事録を保存する。学部学生の実習実験に関する実験計画書の提出とその審査・承認を実施する。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験（遺伝子組換え動物実験等）が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故があれば、事故記録を対象とする）
① 平成 22 年度動物実験実施実績 ② 平成 22 年度動物実験計画に関する倫理委員会審査結果
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
動物実験を計画通り適正に実施していたことを 2) から確認できる。
4) 改善の方針
該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か。飼養保管は飼養保管手順書等による適正に実施されているか)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
① 帝京平成大学動物実験の実施に関する倫理委員会指針 ② 平成 22 年度における飼養保管施設および保管状況の説明（動物実験委員より口頭説明）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
飼養保管施設および飼養保管が実験動物飼養保管基準に適合していることが 2) から確認できる。実験動物飼養保管基準に則った実験動物飼養保管手順書の整備が必要である。
4) 改善の方針
実験動物飼養保管手順書を整備する。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
平成 22 年度における飼養保管施設および保管状況の説明（動物実験委員より口頭説明）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
飼養保管施設が実験動物飼養保管基準に適合し、維持管理されていることが 2) から確認できる。飼養保管施設に特定の管理者を置くことが望ましい。
4) 改善の方針
飼養保管施設には、早急に特定の実験動物管理者を置くことが望ましい。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼育者等に対する教育訓練を実施しているか)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
① 平成 22 年度動物実験実施実績 ② 平成 22 年度提出遺伝子組換え実験計画書（実験実施者の教育訓練実施有無記載）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する）
教職員、卒業研究生、学部学生に対して教育訓練が実施されたことは、2) から確認できる。特定の動物実験管理者を置き、日本実験動物学会 HP(http://www.jalas.jp/gakkai/edu_training.html)から取得できる教育訓練用教材等を用いるとより効果的と考えられる。
4) 改善の方針
特定の動物実験管理者を置くことが望ましい。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 帝京平成大学薬学部ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する） 平成 22 年度動物実験の関連事項の情報公開を実施していたことを確認できる。 平成 22 年度の基本指針への適合性に関する自己点検・評価について、平成 23 年度中に情報公開予定である。
4) 改善の方針 該当せず。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項およびその結果)

特になし。
